

平成 29 年 6 月 26 日
株式会社三菱東京 UFJ 銀行

株式会社アイ・テックで
「復興特区支援利子補給金制度」を成約

株式会社三菱東京 UFJ 銀行（頭取 三毛 兼承）は、株式会社アイ・テック（大畑 大輔 代表取締役社長）と、東日本大震災の被災地復興に寄与する取組を支援する「復興特区支援利子補給金制度」を成約しました。

当社は福島県相馬市の相馬港にて、鉄鋼製品の在庫機能及び建築向け鉄骨部材の加工生産ラインを備えた相馬工場を新設します。この投資により、顧客の納期短縮や物流コスト削減が図られ、加えて同市の震災復興に向けた建材供給に貢献します。また本工場では、荷捌き、加工、配送業務を担う人材として 30 名の新規雇用も計画しています。以上より、地域経済の活性化及び雇用機会の創出に大きく貢献することで、復興庁から復興特区支援利子補給金の交付を受ける予定です。

※「復興特区支援利子補給金制度」とは、東日本大震災の被災地の復興に向けて、地方公共団体が作成し国の認定を受けた復興推進計画の中核事業に必要な融資に対して、国が 5 年間、利子補給金（年率 0.7%）を支給することにより、事業の円滑な実施を支援する制度です。

引き続き、三菱東京 UFJ 銀行は、官公庁や自治体との連携による復興エリアの投資促進をめざし、復興庁の支援制度を利用した融資等、本業を通じた復興支援を行って参ります。

<新工場>



以上